



おくさわ

令和7年度 重点教育目標 「考えるこども」の育成



なご 和みの学び舎
奥沢中学校 校長
奥沢小学校 校長
東玉川小学校

「感謝の気持ちを来年度につないで」

校長 前田 恵里

やわらかな春の光に、季節の移ろいを感じるころとなりました。早いもので、令和7年度も締めくくりの時期を迎えています。

先日、ある児童がこの1年を振り返り、「いろいろあったけど楽しかったです。」と教えてくれました。「いろいろある」という言葉に、子どもながらに自分の人生をしっかりと生きている姿が表れています。「いろいろ」という言葉にどんなことを思い浮かべられたのでしょうか。この児童の言うとおりに、生きていると「いろいろある」のです。楽しいことばかりではない、乗り越えなければならないこと、許さねばならないこと、ぐっところえねばならないこと。子どもたちなりに、学校という社会の中で人生の経験を積み上げているのです。そしてそのような経験が子どもたちをたくましく育てており、まさに本校が研究している「非認知能力」の育成とも関係しているように感じています。

今年度も、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、また温かく見守っていただきましたことに心より感謝申し上げます。保護者・地域の皆様と学校が一丸となって教育にあたるのが、子どもたちのよりよい成長につながる最善の道だと考えます。来年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

<令和8年度の奥沢小学校について>～ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。～

- 1・2年生は学級担任制とし、副担任に養護教諭を置きます。これは児童や保護者の方の多様な相談先を担保するためです。また、担任が隣の教室で授業を行う、交換授業を実施します。
- 3～6年生は、引き続き令和6年度にスタートしたチーム担任制を実施します。令和8年度は、学年複合ではなく、各学年でチームといたします。3～4人の担任で各学年を支えてまいります。
- 4月の保護者会が、ロングバージョンとなります。体育館で全体会を行った後、各学年・学級の保護者会へのご移動となります。
- 土曜日の学校公開が、時数確保のため複数回もつことができず、3学期のみになります。
- 次年度の通知表については、よりお子様一人一人のよさが伝わるように、第2回目（学年末）の通知表に一般所見を追加します。これに伴い、キャリア・パスポートは、担任の手書きによるコメントとさせていただきます。

本年度の研究について

研究推進委員会

今年度は、「児童が主体的に学びを深める授業の工夫—学びの土台である非認知能力の育成を通して—」をテーマに研究を進めてまいりました。本校では、昨年度から3年生以上でチーム担任制を実施しています。複数の教員が関わることで、指導の均等化を図り、すべての児童に多様な支援が可能になりました。

6月と11月に全校児童対象に実施した意識調査から、本校の子どもたちは「あきらめないで頑張ることができる」「いろいろなことにチャレンジすることができる」ようになりたいと考えていることが分かりました。「失敗を恐れず、チャレンジする力」や「小さな壁を乗り越えていく力（エゴレジリエンス）」は「学びの土台」であり、この力を伸ばすことで、子ども達の自律を促し、「児童の主体性や学びを深める力が育成できるだろう」と考えます。そこで、着目したのが「非認知能力」です。

今年度は研修やセミナーに全教員で参加し、「非認知能力」について学びました。また、国士館大学の大久保圭介先生を講師としてお招きし、年間を通してご指導いただきました。今年度は、「非認知能力」の中でも「主体性」「自己肯定感」「自己管理能力」に焦点を当て、各教員が指導法の工夫を行い、協議を重ねました。さらに、低学年では、NPO法人日本子どものための委員会眞栄城和美先生のご指導の下、社会性と情動の学習「セカンドステップ」の授業を行いました。子どもたちが主体的に学びを深められるよう、引き続き授業改善を図りながら教育活動に励んでまいります。

3月の生活目標

「1年間のまとめをしっかりとやろう」

3月の保健目標

「耳を大切にしよう」

「1年間の健康生活を反省しよう」

和みの学び舎ミニマム重点目標

「和みの学び舎ミニマムを振り返ろう」

「人格の完成をめざして」

3月のテーマは「自分の力で」です。

1年間の成長をふり返り、次につなげよう。

- ・1年間でたくさんできるようになったよ！
- ・自分の力でできることは自分でやりとげて、来年へつなげたい！
- ・進級、進学に向けて、しっかりとまとめをしよう！
- ・自信や希望をもって新年度を迎えよう！

